

模擬授業について

秋田県教育庁義務教育課

【中学校 音楽】

○ 中学校学習指導要領（平成29年3月告示）における次の内容についての模擬授業を提示する。

- 1 対象学年
・第3学年

- 2 内容等

【歌唱分野】

- A 表現 (1) ア、イ (ア)、ウ (ア) 及び〔共通事項〕ア、イ
「花」（武島羽衣 作詞／滝廉太郎 作曲）を指導する2時間扱いの題材の2時間目の授業における導入部分を提示すること。なお、歌唱に係る発声練習等は除くこと。

- 3 模擬授業演示部分

- ・授業開始からの10分以内（教材・教具の準備に要する時間を含む）

- 4 留意点

- ・会場の備品で利用できるものは、黒板と電子ピアノのみとする。
- ・模擬授業の演示で使用する教材・教具等がある場合は、受験者が準備すること。
- ・ピアノ以外の楽器を使用する場合は、受験者が準備すること。
- ・CD等の音源を再生する場合は、再生機器も受験者が準備すること
- ・配付して示す資料がある場合は、A4判1枚（両面可）に収めること。ただし、教科書の原文が必要な場合はその限りではない。
- ・資料を配付する場合の部数は4部とする。配付する資料の右上に受験番号を書き込むこと。
- ・ICT機器の活用は可とするが、セッティングに時間がかかるものは避けること。なお、パソコンやタブレット端末、プロジェクタ等の貸し出しは行わない。また、施設のWi-Fi等の通信環境は使用不可とする。
- ・模擬授業を進める上で必要な資料がある場合は、当日、資料を配付することを認める。
- ・生徒役は面接官が担う。